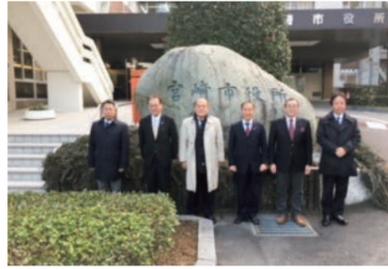


三木亮治活動目誌



1月24日～26日：議会運営委員会視察
横浜市・京都市・神戸市 横浜市会



2月8日～10日：自民党有志視察
宮崎市・別府市・大分市 宮崎市役所前



3月21日～23日：自民党有志視察
中野区・八王子市・北区 江戸東京建物館



3月21日～23日：自民党有志視察
中野区・八王子市・北区 北区防災センター



4月21日～27日：サンノゼ市友好訪問
60周年歓迎式典 演奏は岡山学芸館高校



7月20日～22日：個人行政視察
荒川区・墨田区・中央区 ゆいの杜荒川



7月25日～27日：自民党有志視察
千代田区・宇都宮市・江東区 宇都宮市役所



10月30日～11月1日：総務委員会視察
下関市・大分市・福岡市 下関市役所前



11月1日～2日：自民党有志視察
熊本市熊本城の改修について



11月7日～9日：特別委員会視察
さいたま市・横浜市・大阪市 さいたま市役所前



11月19日：百間川一の荒手改修工事起工式



11月27日：自由民主党岡山市議団
和氣団長より大森市長に政策提言

その他の公務等多数	2回	24回	2回	2回	7回	3回	30日	7日	3日	1日	十一月	30日	22日	1日	十月	30日	八月	25日	20日	七月	8日	六月	17日	五月	21日	四月	21日	三月	21日	8日	二月	24日	13日	一月	二十九
経済委員会	3回	7回	3回	2回	3回	30日	7日	3日	1日	十一月	30日	22日	1日	十月	30日	八月	25日	20日	七月	8日	六月	17日	五月	21日	四月	21日	三月	21日	8日	二月	24日	13日	一月	二十九	
総務委員会	3回	7回	3回	2回	3回	30日	7日	3日	1日	十一月	30日	22日	1日	十月	30日	八月	25日	20日	七月	8日	六月	17日	五月	21日	四月	21日	三月	21日	8日	二月	24日	13日	一月	二十九	
特別委員会	2回	24回	2回	2回	7回	3回	30日	7日	3日	1日	十一月	30日	22日	1日	十月	30日	八月	25日	20日	七月	8日	六月	17日	五月	21日	四月	21日	三月	21日	8日	二月	24日	13日	一月	二十九
議会運営委員会	2回	24回	2回	2回	7回	3回	30日	7日	3日	1日	十一月	30日	22日	1日	十月	30日	八月	25日	20日	七月	8日	六月	17日	五月	21日	四月	21日	三月	21日	8日	二月	24日	13日	一月	二十九
臨時市議会	2回	24回	2回	2回	7回	3回	30日	7日	3日	1日	十一月	30日	22日	1日	十月	30日	八月	25日	20日	七月	8日	六月	17日	五月	21日	四月	21日	三月	21日	8日	二月	24日	13日	一月	二十九
臨時市議会	2回	24回	2回	2回	7回	3回	30日	7日	3日	1日	十一月	30日	22日	1日	十月	30日	八月	25日	20日	七月	8日	六月	17日	五月	21日	四月	21日	三月	21日	8日	二月	24日	13日	一月	二十九
臨時市議会	2回	24回	2回	2回	7回	3回	30日	7日	3日	1日	十一月	30日	22日	1日	十月	30日	八月	25日	20日	七月	8日	六月	17日	五月	21日	四月	21日	三月	21日	8日	二月	24日	13日	一月	二十九
臨時市議会	2回	24回	2回	2回	7回	3回	30日	7日	3日	1日	十一月	30日	22日	1日	十月	30日	八月	25日	20日	七月	8日	六月	17日	五月	21日	四月	21日	三月	21日	8日	二月	24日	13日	一月	二十九

三木通信

2018 No.23

発行者 三木 亮治
住 所 岡山市中区藤原西町
1-2-5-1

人口減少社会への挑戦

我が国の人口は2008年の1億2808万人をピークに減少に転じ、2030年には1億1662万人となると予想されており、岡山市の人口も2020年の71万8000人をピークに減少に転じ、2040年には68万2000人となると予想されています。

一方、首都圏への一極集中は改善どころか一層の進展が予想されており、更なる地方都市の人口の流失は格差を広げることとなります。

今こそ万策を尽くす時であります。「災害が少なく気候に恵まれている」「中四国の交通の結節点にある」「医療機関が充実している」「広大な平野部と豊富な水資源に恵まれている」こうした現状に頼るだけではいけません。人口の自然増と流入増の両立を目標とすべきです。自然増とは合計特殊出生率を上げること。そのためには結婚支援と子育て支援・教育支援を充実しなければなりません。

流入増とは流入人口が流出人口を上まわることですが現状は厳しさを増すばかりです。思い切った策が必要です。産業振興、本社・支店の誘致、国際機関の誘致・国機関の誘致等々。岡山市と隣接する吉備高原都市が全国で最も安全であるというお墨付きも頂きました。3000メートルの滑走路を誇る岡山空港、全国でもトップクラスの医療機関の集積と研究・技術、これらの優位性を更に高めることに全ての力を集中し投資することで未来は開けるものと確信しております。

岡山市の最重要課題

子育て支援・教育支援

安倍総理は子育て支援・教育支援により未来に多くの優秀な人材を送り出すと表明されましたが、同時に働き方改革や女性の社会進出を掲げられておられます。

人口減少は生産人口の減少であり、生産性だけではなく、社会保険・福祉制度にも大きな衰退をもたらします。

子育てや教育を社会がしっかりとサポートすることにより女性が憂うことなく働くことができれば、女性が社会で大いに活躍し、人口減少のデメリットを補填し、税収や年金・保険を支えることが可能となります。

国の手厚い補助を期待しますが、岡山市においては独自の支援策も考えるべきだと思います。たとえば結婚支援、出産支援（祝い金や児童手当を大幅に増額）、保育待機児童ゼロ化、育児休業の徹底と復帰支援、高校卒業までの教育費・医療費の無償化。岡山市内就職支援と奨学金の返済減免等、岡山方式を目指すべきだと思います。

公共交通の在り方

先日、両備グループの小嶋代表がグループのバス2社が赤字31路線の廃止を届け出たことを発表しました。赤字路線を支える黒字路線を狙い撃ちにした参入を認められれば地方の公共交通網はずたずたになると訴えられたものであります。「2002年の道路運送法改正による規制緩和は地方の現状には合わない。同法の見直しを審議することやマイカー社会の進展と少子高齢化でバス利用客が減少する中、国が財源を確保して地域公共交通を守ることが必要である」とも言われました。

この発表後、この路線に関係する倉敷市・瀬戸内市・玉野市は岡山県に対し地域交通協議会の設置を求める要望書を提出しております。道路運送法の改定以来、様々な問題が提起されてきたもののこのような事態となりました。今こそ行政も本気で取り組まなければならないと思います。

岡山市は動きます



都市計画道路 竹田・升田線穴甘アンダーパス

外環状線整備・河川改修

都市計画道路「藤田・浦安南町線」は進捗率50%、笹ヶ瀬川の橋脚工事も始まりました。「竹田・升田線」は中井から穴甘の区間も事業認可を既に受け、山陽本線のアンダーパスにも10年110億円の予算で着工しました。都市計画道路「下中野・平井線」も用地買収がかなり進んでいます。更に国交省により国道2号線の大樋橋西交差点改良も始まっています。一方、旭川の堤防改修は一部を除くのみとなっています。百間川についても堤防改修や河口水門改修は完了し、旭川分流部一の荒手の改修を残すのみとなりました。国交省出身の大森市長就任から急速に動き出しました。

中心市街地活性化事業

中山下一丁目1番地区は順調に工事が進んでおります。表町三丁目10番・11番・23番・24番は都市計画決定が完了、再開発組合も設立され事業が進みます。これにより表町商店街は再生に向けて大きく前進します。野田屋町一丁目2番・3番地区は組合設立が間近となっています。駅前町一丁目2番・3番・4番地区も議論が進んでいます。

路面電車の岡山駅乗り入れ、県庁通りの一車線化による歩行空間の確保により回遊性を高めます。イトーヨーカドー跡地は両備グループが開発します。中心市街地活性化は大きく前進します。



新しい文化芸術施設が入る表町三丁目(千日前)再開発ビル

今年度の主な予算

市街地再開発事業

事業への補助 **13億87百万円(1億60百万円)**
中山下一丁目1番地区・表町三丁目10番11番23番24番地区・野田屋町一丁目2番3番地区

本庁舎整備事業

老朽化の進行、耐久性が低く早急な対応が必要なことから、「岡山市本庁舎耐震化等」の検討を踏まえ基本構想を策定する。**14百万円**

道路ネットワークの充実・強化

都市機能強化 **40億10百万円(3億59百万円)**
○外環状・中環状の整備
岡山赤穂線・藤田浦安南町線・江並升田線・下中野平井線
○広域交通網の整備
佐伯長船線(美作岡山道路)瀬戸内ジャンクション整備
山陽自動車道吉備スマートIC整備
○高速道路料金割引社会実験
岡山米子線沿線でのイベント開催に合わせた高速道路料金割引8周辺エリア内乗り放題
吉備スマートIC利用を対象とした高速道路料金割引

岡山操車場跡地整備推進事業

全体事業費 **18億30百万円(5億68百万円)**
岡山西部公園整備 **14億90百万円(3億46百万円)**
みずほ住居再生 **3億40百万円(2億22百万円)**

斎場整備事業

全体事業費 **20億23百万円(2億33百万円)**
東山斎場整備事業 平成30年の供用開始予定
新斎場整備事業 平成34年供用開始予定

子育て環境の整備

子育て環境の整備(保育) **3億円(2億75百万円)**
保育士確保対策 **2億8百万円(1億83百万円)**
保育を必要とする子どものため **53百万円**
寄り添う支援等の強化 **39百万円**
市立保育所施設整備 **14億22百万円(19百万円)**
幼保一体化推進 **21億28百万円(2億83百万円)**
緊急時一時預かり事業 **2億58百万円(71百万円)**
放課後児童健全育成 **20億61百万円(5億57百万円)**
子どもの貧困対策 **7億49百万円(6億88百万円)**
新入学準備費支給事業 **76百万円**

中区の話題

中区の人口密度は神戸市並ですが、人口は増加しております。北部に龍ノ口山系、中部には操山山系、南には瀬戸内海、西には旭川、そして百間川が中央から東を流れています。歴史と自然豊かな中区、住んでみたい、いつまでも住みたい。そんな中区を目指します。

念願の「操山公民館」が3月末に竣工します。1・2階が「操山公民館」、3階には「適応指導教室」と「教育相談室」が開設され4月16日から供用開始となります。公民館は1200㎡、市内では最大級となります。残念ながら中央図書館とのネットワークはシステム改修が間に合わず秋以降となりますが、約10000冊の図書が揃えられます。既に多くの講座が申し込まれていますが、未だ余裕があります。講座開設をご希望される方はどうぞお申し込み下さい。

場所は岡山東郵便局の並び、最寄りのバス停は「原東・東郵便局前」です。多くの皆様のご利用をお願いします。

操山公民館整備



中区国富操山公民館

待機児童対策



岡山市立宇野幼稚園

岡山市の待機児童は29年4月1日現在で849名、平成30年4月までに1105人分の受け皿を確保しました。そして平成31年度までに新たに820人分の受け皿を整備するとしています。一方、中区の待機児童数は29年度4月1日現在で200名となっています。平成31年度90名、33年度末までに200名分を確保することを目標としています。

また、保育と教育を統合し認定こども園を整備します。32年度宇野保育園に宇野幼稚園を統合して市立認定こども園、旭竜幼稚園と高島保育園を統合して市立認定こども園、高島幼稚園を移転し私立認定こども園、33年度宇野幼稚園跡地に私立認定こども園とする予定です。

陸運局跡地については多くの区民が関心を持たれております。払い下げについての打診は県・市に未だ来ておりませんが、区民は何とか県・市による公供施設の設置を望んでいます。たとえば幡多学区連合町内会は「図書館やコミュニティハウスの整備」「東公民館の移設新築」「防災センター設置」を市に陳情されております。また、岡山県武道団体連合会は「県営総合武道場」を球技関係者からは「総合体育館」を高齢者の方々からは「ふれあいセンター」を等々、様々なご意見が出されています。約15000㎡の広大な土地。市街地ではもう二度と出てこない貴重な土地です。中区だけでなく県都岡山市の未来のために是非取得すべきだと思います。

陸運局跡地



中区藤原陸運局跡地

市政報告会開催のご案内

日時:平成30年5月19日(土) 18時半より
場所:岡山プラザホテル
※詳細は三木迄 090-3742-5076

市政報告会開催のお願い

場所・人数は問いません。町内公会堂・個人宅で開いてください。市政報告や皆様の市政へのご意見やご要望をお聞きます。

何でもご相談下さい!
お待ちしております!

事務所住所
〒703-8244
岡山市中区藤原西町1-2-5-1
電話 271-0016 Fax 273-3214